第4回日ミャンマー農林水産業・食品協力対話

１　概要

開催日、場所：平成30年１月31日、ネーピードー

概要：　政府間対話では、「ミャンマーにおけるフードバリューチェーン構築のための工程表(2016年～2020年）」の進捗を確認するとともに、今後、同工程表に関連する取組の実効性のある実施について引き続き協力していくことを確認。また、ミャンマーにおける日系企業によるビジネス展開上の懸案事項の改善を要請し、議論を継続することに合意。

官民合同セッションでは、30を超える両国の企業・団体が参加し、双方の企業からミャンマーにおける農産物生産、食品安全衛生等の取組状況の報告が行われるとともに、農業技術の普及、農民の組織化、市場整備等の課題について官民双方向による活発な議論が行われた。今後、両国のビジネス展開の進展が期待される。

２　出席者

日本側：中田農林水産省大臣官房審議官、在ミャンマー日本国大使館、JICA、JETRO、16の農業・食品関係企業・団体の代表

【出席企業・団体】

アルプス薬品工業、メディカルグリーン、東京サラヤ、伊藤忠商事、兼松、ケイワイノベーション、住友商事、双日、東洋製罐 、日本工営 、日本開発サービス、日本水土総合研究所、ミヨシ、三井物産、ヤンマー、Uni Veg FARM

（政府間対話）

ミャンマー側：フラ・チョウ農畜産灌漑副大臣、ティン・トゥッ同省次官、商業省、計画財務省、教育省、保健・スポーツ省、工業省、イエジン農業大学、ミャンマー米穀連盟(MRF)他民間の16団体

（官民合同セッション）